

408 広告 (金井延東京帝国大学教授在職二十五年祝賀寄附金)

募集)

〔「法学新報」第26巻1(293)号 大正5年1月1日〕

拜啓東京帝国大学法科大学教授法学博士金井延君本年十一月を以つて在職満二十五年に達せられ候に付祝意を表するため左記の事項実行仕り度候間何卒御賛助被成下度奉願上候敬具

一、大正五年四月祝賀会を開くこと

二、口絵二面を製し一面を金井博士に贈呈し一面を東京帝国

大学法科大学に寄附すること

書齋を建築し之を贈呈すること

右実行のため寄附金を募集すること

三、有志者の執筆せる記念論文集を編纂し其著作権を贈呈すること

附記 寄附金募集は大正五年二月末日を以て締切こと寄附

金は東京帝国大学法科大学経済統計研究室内、高野岩三

郎(振替貯金口座東京三一七二三番)宛御払込みのこと

寄附金領収証は各位へ一々發送するの外学生会月報国家

学会雑誌、法学協会雑誌上に広告すること

大正四年十二月

発起人

発起人(a b c)順

明石 照男

青木 鉄太郎

青木 得三

青木梅三郎	有賀 長文	麻生 二郎
栗津 清亮	福田 徳三	五島 慶太
浜口 雄幸	花房直三郎	花井 卓藏
花岡 敏夫	原 嘉道	春木 一郎
長谷川越夫	鳩山 秀夫	服部文四郎
早川千吉郎	土方 寧	平井 正憲
平沼 淑郎	本多 静六	本多 精一
堀江 帰一	穂積 陳重	市来 乙彦
市村 富久	飯島 魁	稲田周之助
井上 円了	井上準之助	井上辰九郎
乾 政彦	石川千代松	石塚 英藏
石坂音四郎	磯野 長藏	伊藤重治郎
伊藤 悌治	岩佐 理藏	寛 克彦
神戸 正雄	金子銓太郎	笠間 杲雄
片山 国嘉	片山貞次郎	加藤 正治
加藤晴比古	河合栄次郎	河合 良成
河合 弥八	河上 肇	川上直之助
川田 順	河田 嗣郎	河津 暹
吉川 孝秀	木村 雄次	木下友三郎
桐島 像一	木内重四郎	小林 源藏
小林丑三郎	小池 張造	児島多賀太
小向 勇藏	古在 由直	久保無二雄
久保田勝美	窪田静太郎	久保 勇
工藤 重義	串田 万藏	櫛田 民藏

桑田 熊藏	町田 忠治	町田 成美	塩沢 昌貞	莊 清次郎	添田 寿一
馬島 渡	牧野 英一	松井 敬造	相馬 永胤	末弘巖太郎	菅原 通敬
松本 丞治	松本 重威	松室 致	杉田 富	杉山 孝平	杉山直治郎
松波仁一郎	松岡 均平	松崎藏之助	鈴木馬左也	鈴木純一郎	立 作太郎
三上 参次	南 新吾	美濃部俊吉	田島 錦治	高橋 作衛	高野岩三郎
美濃部達吉	三瀨 信三	三浦 恵一	高岡 熊雄	財部 静治	建部 遯吾
官川久次郎	宮崎道三郎	水野鍊太郎	竹内 義一	玉木為三郎	棚橋 一郎
持地六三郎	森 俊六郎	諸井 四郎	田中 穂積	田中唯一郎	寺野 精一
森戸 辰男	宗像 久敬	村瀬 春雄	寺尾 亨	戸田 海市	富井 政章
村田 俊彦	永井柳太郎	中川孝太郎	戸水 寛人	川豊 <small>(豊川)</small> 良平	佃 一誠
中川小十郎	中川 正左	中島滋太郎	内田 銀藏	牛塚虎太郎	宇都宮 鼎
中島 信虎	中村 進午	中西 四郎	上田 万年	植草 泰治	上杉 慎吉
中田 錦吉	中田 薫	名取 和作	和田垣謙三	渡辺 隆藏	渡辺 鉄藏
仁井田益太郎	新渡戸稻造	野村 淳治	渡辺 渡	柳生 一義	矢作 栄藏
織田 万	小川郷太郎	小原 銓吉	矢板 寛	山田 三良	山口 莊吉
小原 新三	岡 実	岡田朝太郎	山本 亀光	山本美越乃	山室 宗文
岡野敬次郎	奥田 義人	小野 義一	山内 正瞭	山崎覚次郎	山崎 直方
小野英二郎	小野塚喜平次	尾上登太郎	柳沢 保恵	柳田 国男	柳谷卯三郎
大内 兵衛	阪谷 芳郎	桜井 義廉	矢野 恒太	矢野 亮一	吉田 良春
桜井 錠二	桜井鉄太郎	佐野 善作	吉野 作造	湯川 寛吉	湯川 元臣
佐竹 三吾	関 一	志田鉦太郎	結城豊太郎		
志立鉄次郎	清水 澄	下村 如道			
下村 宏	下野直太郎	下坂藤太郎			
志村源太郎	篠田 治策	塩川三四郎			